

一般社団法人神奈川県トライアスロン連合 創立総会 議案書

日時：2018年4月1日（日）11時より
場所：かながわ県民センター301号室

次第

1. 開会の辞
2. 挨拶
3. 議長選出
4. 議事
 - 第1号議案 設立趣旨に関する事項
 - 第2号議案 設立時役員に関する事項
 - 第3号議案 定款の承認に関する事項
 - 第4号議案 諸規程に関する事項
 - 第5号議案 2018年度事業計画
5. その他
6. 閉会の辞

第1号議案 設立趣旨に関する事項

1974年にアメリカ・カリフォルニア州サンディエゴ市で始まったトライアスロンは、1978年にアイアンマン・ハワイ大会が開催され、1981年、日本で初めてのトライアスロンである全日本皆生トライアスロン大会が開催されました。1985年には、全日本トライアスロン宮古島大会、アイアンマン・ジャパンinびわ湖、天草国際トライアスロン大会などの大会が開催され、1980年代後半には一気に日本国内のトライアスロン大会数は増加しました。

神奈川県でも1987年に神奈川県トライアスロン協会が創立し、同年日産カップ神奈川県トライアスロン大会と日米親善トライアスロン大会が開催されました。1994年にはそれまでの日本トライアスロン協会と日本トライアスロン連盟が大同団結し、日本トライアスロン連合（JTU）が発足。1996年に神奈川県トライアスロン協会は、神奈川県トライアスロン連合（KTU）に改称しました。

2000年のシドニー・オリンピックで、トライアスロンは正式競技に採用されました。2006年にはアジア競技大会の正式競技となり、2016年から国民体育大会で正式競技として採用されています。

その間神奈川県では、2006年に大磯ロングビーチファミリートライアスロン大会、2008年には川崎港トライアスロンin東扇島大会、2009年には横浜国際トライアスロン、2010年には八景島横浜シーサイドトライアスロン大会、2011年にはカーフマン東扇島大会、2013年にはビギナーズトライアスロンin日産スタジアム大会が開催され、県内で7大会が開催されるまでになりました。

現在トライアスロンは、キッズ・ジュニアの選手から高齢者まで参加する年齢層の広い生涯スポーツとしても注目され、県内の登録会員は2,500名を超えるまでに成長しました。

神奈川県トライアスロン連合は、2018年4月1日より一般社団法人を取得し、それまでの任意団体から法人格をもったスポーツ団体となることにより、これまで以上にトライアスロンの普及と発展に寄与する体制を整える基盤ができました。

ここに非営利型の一般社団法人神奈川県トライアスロン連合（KnTU）の創立を行います。

第2号議案 設立時役員に関する事項

設立時理事：

渡邊 英夫（代表理事・会長）
奈良島 信泰（副会長・事務局長）
高崎 聡（専務理事）
杉浦 博（事務局）
伊藤 功顕
猪俣 位
岩田 聖市
海野 浩
亀山 秀紀
吉川 成光
小池 康修
小金澤 光司
下方 純代
杉浦 真由美
中島 靖弘
中山 俊行
花井 哲
和田 桂子

設立時監事：

和泉 誠一

設立時社員（参考資料）

嶋崎 嘉夫：川崎東（川崎区・幸区・中原区・高津区）
小林 裕明：川崎西（宮前区・麻生区・多摩区）
高崎 聡：横浜北（緑区・都筑区・青葉区・港北区）
奈良島 信泰：横浜東（鶴見区・神奈川区・保土ヶ谷区・西区・中区）
花上 喜代志：横浜西（旭区・瀬谷区・泉区・戸塚区）
西村 禎子：横浜南（南区・磯子区・港南区・栄区・金沢区）
小嶋 功義：湘南東（横須賀市・三浦市・逗子市・葉山町・鎌倉市）
青沼 修司：湘南西（藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町・平塚市）
込山 雅視：西湘（小田原市・箱根町・真鶴町・湯河原町・中井町・大井町・松田町・山北町・開成町・大磯町・二宮町・南足柄市）
山崎 秀樹：相模原（相模原市）
中込 英夫：県央（大和市・綾瀬市・座間市・海老名市・厚木市・愛川町・清川村・伊勢原市・秦野市）

第3号議案 定款の承認に関する事項

別紙添付の通り、一般社団法人神奈川県トライアスロン連合定款を上程する。

第4号議案 諸規程に関する事項

別紙添付の通り、一般社団法人神奈川県トライアスロン連合登録会員会費規程、正会員・賛助会員会費規程、入会・退会規程、事務決裁規程、経理規程を上程する。

第5号議案 2018年度活動計画

1. 主管大会

下記7大会の成功裡の開催を目指す。

- ・ 2018世界トライアスロンシリーズ横浜大会（2018年5月12、13日）
- ・ 第32回NISSAN CUP 神奈川トライアスロン大会（2018年6月17日）
- ・ 第13回大磯ロングビーチファミリートライアスロン大会（2018年7月1日）
- ・ 第5回ビギナーズトライアロンin日産スタジアム大会（2018年7月22日）
- ・ 第9回横浜シーサイドトライアスロン大会（2018年9月30日）
- ・ 2018川崎港トライアスロンin東扇島大会（2018年10月21日）
- ・ カーフマンジャパン南関東ステージ東扇島大会（2019年2月10日：調整中）

2. 理事会

理事会（年8回予定）を開催し、一般社団法人神奈川県トライアスロン連合（KnTU）の運営について討議を実施する。

3. 公益社団法人日本トライアスロン連合（JTU）への加盟

2018年度JTU社員総会へJTU社員として渡邊英夫会長を派遣し、JTUの運営に協力する。

4. JTU関東ブロック協議会への参加

(1) JTU関東ブロック協議会へ、KnTUから奈良島副会長、高崎専務理事を派遣し、ブロック内連絡および討議に参加する。

(2) 第23回JTU関東トライアスロン選手権大会（2018年6月3日）の主管を行うとともに、大会実行委員およびテクニカルオフィシャルを派遣する。

5. 公益財団法人神奈川県体育協会への加盟

公益財団法人神奈川県体育協会の評議員として高崎聡専務理事を派遣し、神奈川県体育協会の運営に協力する。

6. 専門委員会

(1) 総務委員会

- ・ 理事会に必要な事務作業を行う。
- ・ 会報を会員に発送する。
- ・ 一般社団法人神奈川県トライアスロン連合の諸規程の立案を行う。
- ・ 2019年度総会開催に向けた準備作業を行う。
- ・ 環境活動に貢献した大会開催の方向性の調査／研究／実行を継続して行う。

(2) 技術委員会

1. JTU公認審判員（第2種／第3種）講習会及び認定試験を実施する。
2. 第1種／第2種公認審判員候補者の推薦を実施する。
3. KnTU主催および主管大会において技術関連業務を統括し、審判員を編成・派遣する。
4. 関東/東京ブロック内大会及びJTU主催・後援大会に審判員を派遣する。JTU、他県からの技術的な質問にも対応する。
5. 審判実技向上のために、競技規則説明会や審判実技トレーニングの開催や技術情報提供をする。また新技術導入も検討・実施する。

6. 既存審判員情報の管理や、審判員に対する支援を実施する。

(3) 強化委員会

6月17日 第32回NISSAN CUP神奈川トライアスロン大会選手の部

6月17日 ドラフティング講習会実施

8月24日 KnTU主催ジュニア強化合宿開催(8月24日～26日予定)

9月13日 KnTU主催強化合宿開催(9月13日～19日予定)

10月7日 福井国体トライアスロン大会

11月26日 県体協競技力向上強化責任者合同研修会参加(11月24日～25日予定)

11月30日 平成30年度神奈川県スポーツ優秀選手申請

1月31日 平成31年度アスリート育成事業選手、指導者推薦申請

3月1日 県体協平成31年度加盟団体代表者会議

3月10日 JTu指導資格者研修会(予定)

3月15日 県体協平成31年度競技力向上対策事業補助金説明会

3月24日 JTu公認認定記録会(予定)

(4) 普及委員会

1. NPO法人湘南ベルマーレスポーツクラブとの共催によるオーシャンスイムスクールの開催。

横浜大会対応一般クラス2回

初心者クラス 4回

2. 横浜市トライアスロン協会に委託することによるオーシャンスイムセミナーやバイクセミナーの開催(15回)

(5) 広報委員会

KnTU関連のメディアおよびその運用管理等を整備し、より一層の情報提供を図り、会員相互の理解や親睦を深める。

1. 公式ウェブサイトをリニューアルする。

2. 会報(125号および126号)を発行する。

3. 公式Facebook以外のSNS等についても実施活用に向け検討する。

4. 上記3について運用管理の環境が整ったものから実現化していく。

(注) 一般社団法人神奈川県トライアスロン連合は、4月1日現在は予算を持たないため、今後すみやかに2018年度の予算を作成し、理事会にはかり、承認を得ることとする。現時点で暫定の予算書を参考提出する。